第3学年進路通信　　12月9日(月)発行 No.29

みちしるべ　なりたい自分

今週は校長先生との面接を実施します！毎年面接練習を見ていて意識してほしいことをあげていきますので、確認してください。

○服装・髪型・待っているときの態度に気を付けて！

緊張気味の人、落ち着きのない言動が見られる人など、様子は様々です。**入試当日は控室や廊下で待機している様子も見られているという意識を**持ってください。他には、服装がしっかりとしていないまま会議室前に来たり、靴下に柄があったり・・・。髪型も気にしてほしいです。上靴（状態が悪い場合は買い替える、試験前に洗濯をする）や制服（ボタンは全てついているか？破けていたり、壊れていたりしているところはないか？）などは入試当日までに改善しておいてください。

○入室する前に「失礼します」と礼をして入る！

ドアを開けて中途半端な位置（ドアのレールの上？）で礼をしている人が多いです。入室する前に面接官の方を見て「失礼します」と言い、しっかりと礼をしてから入室するようにしましょう！

○出身中学校は「向日市立西ノ岡中学校」です！

例年間違えている人が何人かいます。先頭の人が「出身中学校は西ノ岡中学校です。」と答えると、次の人以降、続々と同じように答えていく傾向にあります。当日は様々な地域から受験（検）生が来ます。先頭の人につられてしまわないように、自信を持つこと！
※他府県を受験する人は、「京都府、向日市立西ノ岡中学校」まで言えるようにしましょう！

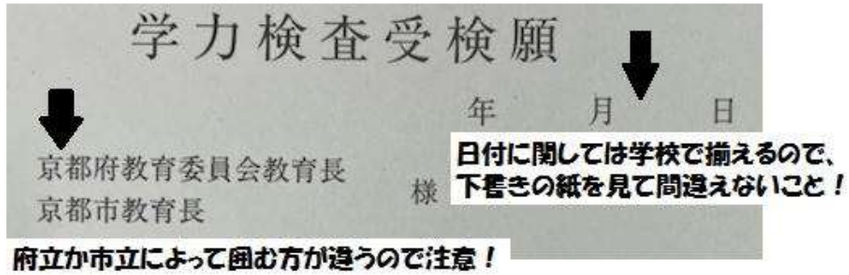
○聞かれた質問には、順番に答えること！

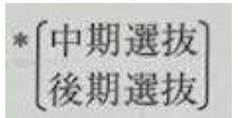
例えば、「自分の得意な教科とその教科が得意になったきっかけを話してください。」に対して、「得意な教科は○○です。得意になったきっかけは・・・」と話すようにしましょう。

校長先生との面接と並行して。。。

願書の下書き練習も始めていきます。私立高校を併願受験し、公立高校を前期・中期とも受検する人は３種類記入することになります。私立高校で Web 出願の学校を受験する人は、各高校の専用ページから練習シート通りに入力を行い、**三者懇談後翌日に「申込内容確認書」を提出してください。入金は学校の点検が終わるまではしないように**お願いします！

公立高校は、記入例が書かれた冊子を見ながら書いてみましょう！下書きなので、わからないことや失敗があっても大丈夫！**みんなの書いた願書は学年の先生たちでしっかりとチェックをしていくので、安心して**ください！





←中期の願書は３カ所、中期に○をします。毎年○を忘れる人が多いので気を付けよう！

←第１志望第２順位や第２志望を記入しない人は、斜線を引くことになります（第２回進路説明会で説明済み）。それぞれ斜線を引き始める位置が違うので注意すること！左の図を参考にしましょう！

＜願書の下書きの際の注意点＞

①必ず丁寧な字で書くこと！
②下書きの段階は、必ずシャーペンで書く！
③○のし忘れ、斜線の位置に気を付ける！（公立高校願書）
この３点をしっかりと守り、記入してみてください！
確認その①：私立高校の願書は自分で用意する！　※2部あると安心！（紙願書の人の話です！）
確認その②：公立高校の本番用願書は三者懇談で担任から配布します！